

宗教研究

第 80 卷

350

第 3 輯

論 文

東 賢太朗：教義と敬虔	1
三浦 節夫：既成仏教教団の構造	23
伊原木大祐：責任の無限	47
山口 勇人：モダニティと無縁の身体	69
李 勝鉉：柳宗悦の宗教思想	93
伊東 昌彦：吉蔵と曇鸞	115

書評と紹介

松村 一男：森雅子著『西王母の原像』	139
森岡 正芳：高橋原著『ユングの宗教論』	144
吉永 進一：津城寛文著『〈霊〉の探究』	149
江川 純一：竹沢尚一郎編『宗教とモダニティ』	154
花岡 永子：小川圭治著『神をめぐる対話』	159
土井 健司：聖心女子大学キリスト教文化研究所編・加藤信朗監修『共生と平和への道』	165
水垣 渉：関川泰寛著『アタナシオス神学の研究』	170
佐藤 啓介：深井智朗著『超越と認識』	175
坂田 正顕：寺戸淳子著『ルルド傷病者巡礼の世界』	182
西村 明：今井昭彦著『近代日本と戦死者祭祀』	188
由谷 裕哉：上田さち子著『修験と念仏』	192
杉 岳志：林淳著『近世陰陽道の研究』	199
橋本 章：小栗栖健治著『宮座祭祀の史的研究』	205
山中 弘：Paul L. SWANSON and Clark CHILSON, eds., <i>Nanzan Guide to Japanese Religions</i>	211

日本宗教学会

2006年12月